

平成28年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第1学年 国語 出題のねらい等

連番	大問	中間	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別			
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用		
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	1年	イ 相手の反応を踏まえながら話すこと	聞き手の反応をとらえて、的確に話すこと。		○					○		
②		(2)		話すこと・聞くこと	1年	イ 全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成すること	分かりやすく伝えるために、スピーチメモの工夫をすること。		○					○		
③		(3)		話すこと・聞くこと	1年	エ 必要に応じて質問しながら聞き取ること	読み聞かせの練習について分からない情報を聞き出そうとすること。		○						○	
④				話すこと・聞くこと	1年	(関心・意欲・態度)	提案の内容を整理し、その流れに沿って的確に話そうとすること。	○							○	
⑤	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	小5	「ひたい」と読むこと	小学校5年配当の「額」を文脈から訓読み「ひたい」と読むこと。						○	○		
			②	伝統的な言語文化と国語の特質	1年	「はず(んだ)」と読むこと	中学校1年で学習する常用漢字「弾(む)」を「はず(む)」と読むこと。						○	○		
			③	伝統的な言語文化と国語の特質	1年 小3	「ほうふ」と読むこと	中学校1年で学習する常用漢字「抱」と小学校3年配当の「負」を組み合わせた熟語「抱負」を「ほうふ」と読むこと。						○	○		
(2)		①	伝統的な言語文化と国語の特質	小4	「望(んでいる)」と書くこと	文脈から意味をとらえ、小学校4年配当の「望(む)」を正しく書くこと。							○	○		
		②	伝統的な言語文化と国語の特質	小6 1年	「派遣」と書くこと	小学校6年配当の「派」と中学校1年で学習する常用漢字「遣」を組み合わせた熟語「派遣」を正しく書くこと。							○	○		
		③	伝統的な言語文化と国語の特質	小5 1年	「採掘」と書くこと	小学校5年配当の「採」と中学校1年で学習する常用漢字「掘」を組み合わせた熟語「採掘」を正しく書くこと。							○	○		
(3)			伝統的な言語文化と国語の特質	小3 小4	(1)イ(カ)辞書を利用して調べる方法を理解すること	辞書を活用して漢字のもつ意味に関心をもつこと。							○	○		
⑧		(4)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	1年	(1)イ(オ) 比喻などの表現の技法について理解すること	擬人法の特徴について理解すること。							○	○	
⑨			②	伝統的な言語文化と国語の特質	小5 小6	(1)イ(オ) 文章の中での語句と語句との関係を理解すること	補助の関係を理解し、正しく文節に分けること。							○	○	
⑩		(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	1年	(2)イ漢字の行書の基礎的な書き方を理解すること	「花」を行書で書く際の筆順の変化、点画の変化を理解すること。							○	○	

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

平成28年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」中学校第1学年 国語 出題のねらい等

連番	大問	中間	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
⑪	3	(1)		読むこと	1年	ア 文脈の中における語句の意味を的確にとらえ理解すること	前後の文脈から「きびすをかえす」の意味をとらえること。				○		○	
⑫		(2)		読むこと	1年	エ 文章の展開や表現の特徴について自分の考えをもつこと	文章の展開における表現の効果について、自分の考えをもつこと。				○		○	
⑬		(3)		読むこと	1年	ウ 登場人物の描写に注意して読み、内容の理解に役立てること	文章中の場面の展開や登場人物の描写に注意して読むこと。				○			○
⑭				読むこと	1年	(関心・意欲・態度)	場面の展開に注意して読み、登場人物の心情について自分の考えをまとめようとする。	○						○
⑮	4	(1)		読むこと	1年	イ 目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえたりすること	段落ごとの内容をとりえて、要旨をまとめること。				○		○	
⑯		(2)		読むこと	1年	エ 表現の特徴について、自分の考えをもつこと	文章の表現の工夫をとらえること。				○		○	
⑰		(3)		書くこと	1年	エ 叙述の仕方などを確かめて読みやすく分かりやすい文章にすること	分かりやすくするため文意を変えずに、適切に文を分けること。			○			○	
⑱		(4)		書くこと	1年	イ 集めた材料を分類するなどして整理し、役割を考えて構成すること	集めた材料を整理して、項目名を考えること。			○				○
⑲		(5)		書くこと	1年	ウ 伝えたい事柄について自分の考えを根拠を明らかにして書くこと	資料を活用して、報告の下書きのまとめの文章をまとめること。			○				○
⑳				書くこと	1年	(関心・意欲・態度)	条件に合わせて自分の考えを書こうとする。	○						○

※ 網掛けの問題は、過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。